

★自民党と反動の改憲策動、軍国主義路線を断固粉碎しよう！
★「搾取の廃絶」と「労働の解放」の旗を高く掲げよう！
★100万票を獲得し、労働者の代表を国会へ！

海つばめ

発行 労働の解放をめざす労働者党
発行所 全国社研社

〒179-0074 東京都練馬区春日町1-11-12-409
TEL/FAX 03(6795)2822 郵便振替 00120-6-166992
定期購読料(送料共) 1年分＝開封2000円 密封2500円
HP=http://wpll-j.org/ Eメール=webmaster@wpll-j.org

安倍政権こそ「国難」だ 北朝鮮の恐怖を煽り延命策動

教育無償化のバラまき反対

安倍は25日の会見で、解散・総選挙の強行を明らかにし、その課題は「国難」を一掃することだと主張しました。国難一掃とは、日本の安全を脅かす北朝鮮に「圧力」をかけ、軍事的粉砕も辞さないことだと叫びます。またもう一つは「少子高齢化」ですが、それは教育無償化のためにカネをバラまぐこと、つまり「全世代型」のバラまきによって可能になるといいます。いずれも論理も整合性もない空論です。今こそ安倍政権の危険な「武断政治」とバラまき政治に反対し、その一掃を勝ち取りましょう。

安倍は北朝鮮の「脅威」が国難といいますが、それはトランプや安倍が作り出した、いわば虚像であって、本当の「脅威」は、お互いに相手の「危険」を誇大に扇動し、軍事拡張や戦争挑発に走る、金正恩やトランプや安倍の権力者らこそが本当に「危険」なのです。

北朝鮮の危険が頂点に立ったという安倍が、それを忘れたかに選挙などしているのでしょうか。安倍は金正恩が、日本の民主主義――総選挙――を破戒するのは許さないとわけの分からない言い始めています。こうした強弁は権力維持のための妄言でしかありません。世界の働く者は、他の国家が危険なのではなく、諸国の権力者や国家主義者が危険だということを確信し、彼等に反対して闘うことで、平和への道を切り開いていくしかありません。

「人づくり革命」
安倍がまず総選挙で強調する政策は、「人づくり革命」といったものですが、それは仰々しい言葉のアヤとは裏腹に、極めて安直で内容のないものです。安倍が「人づくり革命」の内容としてあげるものは、幼児教育の無償化や、すべての人に対する大学教育の

機会確保や、社会人が再び学校に戻って教育を受けられるようにする、といったことにすぎません。そもそも少子高齢化や人口減少だから、もとの「高度経済成長」に戻さなくてはならない、教育への「投資」だ、高齢者向きにかけたよっている社会保障を「全世代型」の社会保障に変えるというのですが、理屈の筋道が全くデタラメです。

財政膨張を野放し、国家破産、生活破壊へ一直線
しかもそんな政治のために、何兆円という余計なカネが必要ですが、それを借金(赤字国債)でやろうというのですから、安倍の無節操、無原則には限度がありません。彼は2020年までにとにかく財政均衡を実現すると大言壮語してきたのです。

幼児教育や保育の「無償化」といっても、具体的にどういうことか。2年後以降の幼稚園、保育園の「無償化」といっても、いま待機児童の一掃という切実な課題さえ――しかもこれは有償です――ろくに解決できない安倍のいうことは余りにいい加減で、一種のデマゴギーです。そんなことは、何兆円ものカネを浪費し、財政破綻を賭けること

増大するから、景気にプラスになるとおっしゃるに至っては、空いた口がふさがりません、というのは、安倍は過去2回、消費増税は国民の支出を鈍らせ、景気に悪影響を及ぼすといつて延期して来たからです。こんどは反対に、消費増税をすれば景気が良くなるというて、誰が信用できるでしょうか。全くいい加減で、口から出まかせの男です。

そして安倍は5年近くも続けてきて、未だに実現していない消費者物価指数2%の引き上げをさらに追求するというのが、毎年2%ずつ物価上昇が続くなどという社会を、働く者は少しも望んでいません。

安倍はすべての階層、階級の人々に訴え、全ての国民の支持を得ようとして、ありとあらゆる人に「アベノミクス」の恩恵が及ぶように苦心惨憺するのですが、結果として、とことん矛盾し、今では――最初のうちはともかくだったのですが――すべての人の利益と感情を損ね、すべての人を怒らせ、すべての人から嫌われる、悪しき八方美人のようになっている。

安倍の言う「全世代型の社会保障」とは、「全世代」からうとまれ、拒絶されるトニンカンクの政治であり、そこにあるのは、「全世代型」の「バラまき政治」、底抜けのバラまき政治です。あげくの果てに、消費増税の強行を策し、そんなカネをバラまけば教育支出が

増大するから、景気にプラスになるとおっしゃるに至っては、空いた口がふさがりません、というのは、安倍は過去2回、消費増税は国民の支出を鈍らせ、景気に悪影響を及ぼすといつて延期して来たからです。こんどは反対に、消費増税をすれば景気が良くなるというて、誰が信用できるでしょうか。全くいい加減で、口から出まかせの男です。

そして安倍は5年近くも続けてきて、未だに実現していない消費者物価指数2%の引き上げをさらに追求するというのが、毎年2%ずつ物価上昇が続くなどという社会を、働く者は少しも望んでいません。

安倍が政治生命を賭ける9条改定は、国家主義派にとって「目の上のたんこぶ」の1、2項を残して、自衛隊合法化の3項を加えるというのですから、安倍らにとっても矛盾した、大義のないもの、単なる都合主義になっていきます。保守派の中からさえ「筋も通らず、論理もない」と批判されて

いるようなものですから、労働者、勤労者派もちろん保守派、反動派の支持さえ期待できそうにありません。そんな改革をしたら、9条はそれ自体矛盾し、憲法も混沌としたものになるしありません。後々混乱と紛糾のもととなるだけです。安倍は「改憲した首相」という名前だけがほしいのですから、破廉恥です。

安倍に大言壮語の実行を迫ろう――新しい労働者党の闘い
我々は春の大会で総選挙参加を決定すると共に、「長時間労働に象徴される搾取労働、非正規労働者の急増に代表される差別労働の即時無条件の一掃」をめ

ざし、そのために闘い抜くことを明らかにしました。しかし我々のこれらの要求は、実際に、昨年の秋、安倍自身が「働き方改革」を謳い、同一労働同一賃金を断固実現すると大ぼらを吹き、差別労働の廃止は「待ったなしの重要課題」と叫び、また、「この日本から非正規労働という言葉を一掃する」と豪語したのと同じです。

またその頃、安倍は長時間労働の一掃も「躊躇(ちゅうちゅう)なく」なすに行う」と断言し、約束しました。だから我々の差別労働、

労働者の代表を国会へ 安倍政権打倒めざし国政への再挑戦

私たち「労働の解放をめざす労働者党」(略称・労働者党)は、今年4月に結成されたばかりの新しい労働者政党です。かつては社会主義労働者党(社労党)等として国政、地方選挙に合わせて10数回参加した

経験を持ちますが、財政事情などでこの10数年はサークルとして活動してきました。結党大会で国政への再挑戦を決めたのは、悪臭芬々たる安倍政権や無力と政治的墮落を露呈する民進・共

産など既成政党の腐敗、頽廃が深まる中で、今こそ新たな労働者派の国会議員を誕生させるべく立ち上がるべきと、決意したからです。そして三段跳び競技になぞらえてホップ(17年衆院選)、ステップ(19年参院選)、ジャンプ(22年参院選)と中長期的な計画を立て、5年後には必ず労働者派の議員を誕生させることを決議しました。

すでに9月13日には、京浜急行横須賀中央駅での街宣を開始し、安倍政権打倒の闘いの火蓋を切りました。街宣していると、「ここは小泉の地元だが、頑張ってくれ」とか、「安倍政権には頭にくている。応援します」など話しかけてくる人もいて、新労働者党に興味津々の雰囲気でした。共に闘いましょう。



選挙区内の京急横須賀中央駅頭で訴える代表委・あくつ(写真中央左)



ホラ吹奏者

飛耳長目

★ポピュリス
ト小泉は、労働者の保険料に1%の上積みをし、子供をもつ家庭にバラまぐとい

う「こども保険」構想を自分の「看板政策」として得意気に掲げてきました。安倍らのように、その財源を国債に頼るのは、未来の世代に負担になって良くないというのが彼の案の売りでした★しかしその案は、労働者にもブルジョアにさえも不人気で、彼は行き詰まり、経団連や経済同友会にまで乗り込んで、「全世代が支え合う社会保障の運動を考えている。そのために、年金を必要としない富裕層に年金返上を求めて、子育て財源に充てる制度を考えている。：返上者には厚生大臣表彰や叙勲などすることもある」と経済人がよだれを流す「叙勲」までも持ち出したが、色よい返事はもらえませんでした★そして小泉にはお気の毒なこと、ブルジョアたちはいわば正式に、「こども保険」は受け入れられないと表明、小泉のメソツを丸つぶしにしましたが、「財界」としては「年金、医療、介護などで現役世代や企業の社会保障負担は際限なく増えている。子育ても現役や企業にのみ負担を求められている」というわけでは、★4百兆円もの剰余金(内部留保)を貯め込みながら法人減税に狂奔する財界人たちが、社会保障負担をやりますと決して言えないにしても、小泉構想はブルジョアたちにも不人気で、すでに破産しています。(鵬)

民進党の前原は、安倍政権打倒を錦の御旗に、民進党を小池に売り渡たそうと述べています。

小池はそれを受けて、17年総選挙で一気に首相の地位にのし上がるという野心をあらわにしています。

まさに日本の政治闘争は、ア社会における、公然たる、権力妄執者たち、マキャベリスト（権謀術数にふける悪党）たち―それを象徴し、代表する人間は、歴史的にはヒトラーを始めいくらでもいそうですが、今の日本でも安倍や小池等々、掃いて捨てるほどに繁殖していき、その激しい闘いを貫徹する決意を固めました。

しかし我々は安倍とか小池とか、その他もろもろの権力妄執者たちの闘争に一同志を公認候補として押し立て、彼を先頭に安倍政権との激しい闘いを貫徹する決意を固めました。

小選挙区の闘いのメリツトは、それ自身、全国的な政治闘争のミニチュア版として、政党と政党の真つ

主張

次は共産党の番だ
民進解党して小池新党へ

民進党を、安倍を、そして小泉を圧倒するならば、我々は全国的な闘争でも安倍を圧倒したことになる、それと同等の意義を持ち得るということです。

わが候補は、神奈川で行われた立候補の記者会見で、前原の小池新党への身売り

で易々と勝っています。しかし共産党など、すでに問題にする価値さえありません。志位のお粗末で、矮小で、愚劣な戦術―野党と市民派との「共闘」で安倍政権打倒する―は、前原の小池新党への身売り

理想の「偏向教育」であつたからこそ、安倍夫婦や自民党の政治家や財務省の役人たちが、大阪維新の半ファシストのような政治家たち（橋下や松井）が、こそって森友学園を散々に持ち上げ、肩入れし、9億円の国有財産をタタのような値段で、全く不正に払い下げたのです。

だから森友学園事件とは、安倍夫妻や安倍政権、自民党の政治家や財務省、そして大阪維新の悪党たちや、国家主義派の全体が共謀して行った、国家的広がりをもった、「安倍天皇」への個人崇拜を絶叫させるやら、まさに安倍一派の「理想」そのものの教育をやっていたことにこそあります（安倍との共謀罪だ！）。

そしてそんな憲法と教育基本法違反そのものの、まさに文字通りの「偏向教育」、天皇制国家主義一派の

志位は激怒していますが、破綻してしまつたからです。共産党は総選挙にあたってはありませぬ。民進党や前原らを信用した志位が―我々は、民進党など信頼できない、信頼したらとんでもないことになる、と民進党に媚び、迎合したのですが―単に比類なく愚かだっただけです。

新しい、闘う労働者党がすでに力強く前進を開始しています。

小泉と安倍に断固として対決する、神奈川11区のわが労働者党の闘いに大きな支援を！

新しい労働者の政党、と一致できるのだから、この際、前原に倣い、恥を忍んで小池の下に走ったら、いいのです。

持つ巨大な権力犯罪であり、それがそのものとして暴かれるなら、安倍政権が吹っ飛ぶような巨悪です。

破産した巨大企業は巨大企業故につぶせないといわれ、また事実国家が乗り出して救済する例がいくつもあると同様に、安倍政権や国家や、安倍の盟友の維新まで絡んだ権力犯罪は、まさに政権と国家の根底を揺がせ、その崩壊までもたらしかねない恐るべき犯罪であるからこそ、安倍一派は、怯えた亀のように振る舞うしかないのです。

森友学園の時には、国家ぐるみはうまく機能したが、加計学園の時にはさすがの官僚たちも安倍に「忠義立て」することを潔しとせず反旗を翻し、事実と真実が徐々に明らかに始めました。

5月中旬、加計学園への

志位は激怒していますが、破綻してしまつたからです。共産党は総選挙にあたってはありませぬ。民進党や前原らを信用した志位が―我々は、民進党など信頼できない、信頼したらとんでもないことになる、と民進党に媚び、迎合したのですが―単に比類なく愚かだっただけです。

新しい、闘う労働者党がすでに力強く前進を開始しています。

小泉と安倍に断固として対決する、神奈川11区のわが労働者党の闘いに大きな支援を！

新しい労働者の政党、と一致できるのだから、この際、前原に倣い、恥を忍んで小池の下に走ったら、いいのです。

持つ巨大な権力犯罪であり、それがそのものとして暴かれるなら、安倍政権が吹っ飛ぶような巨悪です。

破産した巨大企業は巨大企業故につぶせないといわれ、また事実国家が乗り出して救済する例がいくつもあると同様に、安倍政権や国家や、安倍の盟友の維新まで絡んだ権力犯罪は、まさに政権と国家の根底を揺がせ、その崩壊までもたらしかねない恐るべき犯罪であるからこそ、安倍一派は、怯えた亀のように振る舞うしかないのです。

安倍と国家主義派全体の権力犯罪だ
森友、加計を巡る巨悪を許してはならない

森友学園に続く加計学園事件は、安倍一派が、彼らの私利のために政権を私物化し、国家行政さえ歪めていることを暴露しました。まさに破廉恥な権力犯罪であり、厳しく罰せられてしかるべきです。しかし安倍の「陣頭指揮」のもと、政権ぐるみ、国家ぐるみの事実の歪曲と真実の隠蔽を行い、不正はないと強弁しています。そして臨時国会で厳しい追及を避け、政権を延命するために大急ぎで解散・総選挙に出てきました。こうした愚弄々々たる安倍政権を、もはや一日と言えども許しておくことは出来ません。

真の悪党は籠池でなく安倍だ

森友学園への国有財産不正販売に関する、安倍とその政権に対する疑惑は、安倍らが知らぬ存ぜずで押し通し、財務省も貝のように

明らかなるまで、国会で「ストライキ」を貫徹しようという覇気すらあります。そして籠池いじめが続き、権力側は森友の補助金不正などを摘発し、何とか籠池が悪人であり、ウソを常習とする信用できない人間であり、したがって安倍夫妻入りのような雰囲気、マスコミがまともに取りあげられることもますます少なくなっています。

せめて森友事件の真相が

明らかなるまで、国会で「ストライキ」を貫徹しようという覇気すらあります。そして籠池いじめが続き、権力側は森友の補助金不正などを摘発し、何とか籠池が悪人であり、ウソを常習とする信用できない人間であり、したがって安倍夫妻入りのような雰囲気、マスコミがまともに取りあげられることもますます少なくなっています。

せめて森友事件の真相が

明らかなるまで、国会で「ストライキ」を貫徹しようという覇気すらあります。そして籠池いじめが続き、権力側は森友の補助金不正などを摘発し、何とか籠池が悪人であり、ウソを常習とする信用できない人間であり、したがって安倍夫妻入りのような雰囲気、マスコミがまともに取りあげられることもますます少なくなっています。

せめて森友事件の真相が

明らかなるまで、国会で「ストライキ」を貫徹しようという覇気すらあります。そして籠池いじめが続き、権力側は森友の補助金不正などを摘発し、何とか籠池が悪人であり、ウソを常習とする信用できない人間であり、したがって安倍夫妻入りのような雰囲気、マスコミがまともに取りあげられることもますます少なくなっています。

せめて森友事件の真相が

明らかなるまで、国会で「ストライキ」を貫徹しようという覇気すらあります。そして籠池いじめが続き、権力側は森友の補助金不正などを摘発し、何とか籠池が悪人であり、ウソを常習とする信用できない人間であり、したがって安倍夫妻入りのような雰囲気、マスコミがまともに取りあげられることもますます少なくなっています。

おしりを切っている。今年の11月には方針を決めた「等々の発言が記されていた。

安倍政権が個別企業に特別の便宜を図り、その利益のために権力を悪用し、「行政を歪めた」ことが事実だとするならば、それは総理の犯罪であつて―それがケチな問題であるのかないのかは別問題です―、安倍はかつて断言したように自ら総理を辞め、議員も辞職すべきであり、するしかなかったのです。

安倍政権のいやらしさ、矮小さは、2014年、「政治主導」を貫徹するた

めと称して、役人の人事権までも完全に手に入れたのを加えて加計学園への認可を早急にやらせようとしたことが、そしてやらせたことが明記されていたのです。

その後も、安倍の茶坊主の萩生田が、加計学園だけが獣医師大学の認可が得られるように露骨に画策した文書もまた明るみに出てきました。

それには、萩生田が加計学園への認可について、「官邸は絶対やる」と言っている、「総理は『平成30年（2018年）開学』と

認定はそもそも「総理のご意向」、「官邸の最高レベルが言っている」という文科省へ圧力をかけた政権側の文書が発覚しましたが、安倍政権はその事実を頭から否定し、そんな文書は「怪文書」であつて、安倍政権には何らやましいこと

持つ巨大な権力犯罪であり、それがそのものとして暴かれるなら、安倍政権が吹っ飛ぶような巨悪です。

破産した巨大企業は巨大企業故につぶせないといわれ、また事実国家が乗り出して救済する例がいくつもあると同様に、安倍政権や国家や、安倍の盟友の維新まで絡んだ権力犯罪は、まさに政権と国家の根底を揺がせ、その崩壊までもたらしかねない恐るべき犯罪であるからこそ、安倍一派は、怯えた亀のように振る舞うしかないのです。

森友学園の時には、国家ぐるみはうまく機能したが、加計学園の時にはさすがの官僚たちも安倍に「忠義立て」することを潔しとせず反旗を翻し、事実と真実が徐々に明らかに始めました。

5月中旬、加計学園への

志位は激怒していますが、破綻してしまつたからです。共産党は総選挙にあたってはありませぬ。民進党や前原らを信用した志位が―我々は、民進党など信頼できない、信頼したらとんでもないことになる、と民進党に媚び、迎合したのですが―単に比類なく愚かだっただけです。

新しい、闘う労働者党がすでに力強く前進を開始しています。

小泉と安倍に断固として対決する、神奈川11区のわが労働者党の闘いに大きな支援を！

新しい労働者の政党、と一致できるのだから、この際、前原に倣い、恥を忍んで小池の下に走ったら、いいのです。

持つ巨大な権力犯罪であり、それがそのものとして暴かれるなら、安倍政権が吹っ飛ぶような巨悪です。

破産した巨大企業は巨大企業故につぶせないといわれ、また事実国家が乗り出して救済する例がいくつもあると同様に、安倍政権や国家や、安倍の盟友の維新まで絡んだ権力犯罪は、まさに政権と国家の根底を揺がせ、その崩壊までもたらしかねない恐るべき犯罪であるからこそ、安倍一派は、怯えた亀のように振る舞うしかないのです。

森友学園の時には、国家ぐるみはうまく機能したが、加計学園の時にはさすがの官僚たちも安倍に「忠義立て」することを潔しとせず反旗を翻し、事実と真実が徐々に明らかに始めました。

5月中旬、加計学園への

志位は激怒していますが、破綻してしまつたからです。共産党は総選挙にあたってはありませぬ。民進党や前原らを信用した志位が―我々は、民進党など信頼できない、信頼したらとんでもないことになる、と民進党に媚び、迎合したのですが―単に比類なく愚かだっただけです。

新しい、闘う労働者党がすでに力強く前進を開始しています。

小泉と安倍に断固として対決する、神奈川11区のわが労働者党の闘いに大きな支援を！

新しい労働者の政党、と一致できるのだから、この際、前原に倣い、恥を忍んで小池の下に走ったら、いいのです。

持つ巨大な権力犯罪であり、それがそのものとして暴かれるなら、安倍政権が吹っ飛ぶような巨悪です。

破産した巨大企業は巨大企業故につぶせないといわれ、また事実国家が乗り出して救済する例がいくつもあると同様に、安倍政権や国家や、安倍の盟友の維新まで絡んだ権力犯罪は、まさに政権と国家の根底を揺がせ、その崩壊までもたらしかねない恐るべき犯罪であるからこそ、安倍一派は、怯えた亀のように振る舞うしかないのです。

いいのです。一言でいって200億にも達しようという金で、一体保育所は何十、何百ヶ所建てられるかといったことを反省してみただけで―いまや「待機児童」は数万、いや10万とも見なされている―、「天皇制」といったアナクロニズムな差別制度のもつ反動性―否、犯罪性―は、労働者、勤労者にとつて余り明らかです。

我々は、天皇制は、したがってまた天皇一家は、15年戦争や太平洋戦争において先頭に立って日本の労働者、勤労者を戦争に駆り立て、何百万、何千万の世界の、アジアの、日本の労働者、勤労者の無意味な死や、生活や人生の破壊や悲劇に責任を負う、許すべからざる「戦犯」の筆頭になつたのだから、1945年において断固として廃止され、一掃されるべきであつたと主張してきました。

そして今や再び、天皇一家は安倍政権などがさばるのに便乗し憲法で「国事行為」のみが許されるとされているのを無視し、象徴天皇の仕事だと勝手に「公的行爲」―一種の政治的行爲―を拡大するなど、15年戦争における犯罪的言動など忘れかたに出しゃばり、安倍政権や自民政治に奉仕し、支えています。

まさに破廉恥で、無反省な「一家」、一族です。我々が天皇制の即時無条件の廃止を呼びかけるのは全く正しく―綱領の7章5項参照―、労働者、勤労者の利益と一致しています。

つもりがないなら、「上皇」だとか「太上天皇」だとか未練たらしい地位にしがみつかないで閑居していれば

いいのです。一言でいって200億にも達しようという金で、一体保育所は何十、何百ヶ所建てられるかといったことを反省してみただけで―いまや「待機児童」は数万、いや10万とも見なされている―、「天皇制」といったアナクロニズムな差別制度のもつ反動性―否、犯罪性―は、労働者、勤労者にとつて余り明らかです。

我々は、天皇制は、したがってまた天皇一家は、15年戦争や太平洋戦争において先頭に立って日本の労働者、勤労者を戦争に駆り立て、何百万、何千万の世界の、アジアの、日本の労働者、勤労者の無意味な死や、生活や人生の破壊や悲劇に責任を負う、許すべからざる「戦犯」の筆頭になつたのだから、1945年において断固として廃止され、一掃されるべきであつたと主張してきました。

そして今や再び、天皇一家は安倍政権などがさばるのに便乗し憲法で「国事行為」のみが許されるとされているのを無視し、象徴天皇の仕事だと勝手に「公的行爲」―一種の政治的行爲―を拡大するなど、15年戦争における犯罪的言動など忘れかたに出しゃばり、安倍政権や自民政治に奉仕し、支えています。

まさに破廉恥で、無反省な「一家」、一族です。我々が天皇制の即時無条件の廃止を呼びかけるのは全く正しく―綱領の7章5項参照―、労働者、勤労者の利益と一致しています。

つもりがないなら、「上皇」だとか「太上天皇」だとか未練たらしい地位にしがみつかないで閑居していれば

いいのです。一言でいって200億にも達しようという金で、一体保育所は何十、何百ヶ所建てられるかといったことを反省してみただけで―いまや「待機児童」は数万、いや10万とも見なされている―、「天皇制」といったアナクロニズムな差別制度のもつ反動性―否、犯罪性―は、労働者、勤労者にとつて余り明らかです。

我々は、天皇制は、したがってまた天皇一家は、15年戦争や太平洋戦争において先頭に立って日本の労働者、勤労者を戦争に駆り立て、何百万、何千万の世界の、アジアの、日本の労働者、勤労者の無意味な死や、生活や人生の破壊や悲劇に責任を負う、許すべからざる「戦犯」の筆頭になつたのだから、1945年において断固として廃止され、一掃されるべきであつたと主張してきました。

そして今や再び、天皇一家は安倍政権などがさばるのに便乗し憲法で「国事行為」のみが許されるとされているのを無視し、象徴天皇の仕事だと勝手に「公的行爲」―一種の政治的行爲―を拡大するなど、15年戦争における犯罪的言動など忘れかたに出しゃばり、安倍政権や自民政治に奉仕し、支えています。

まさに破廉恥で、無反省な「一家」、一族です。我々が天皇制の即時無条件の廃止を呼びかけるのは全く正しく―綱領の7章5項参照―、労働者、勤労者の利益と一致しています。

つもりがないなら、「上皇」だとか「太上天皇」だとか未練たらしい地位にしがみつかないで閑居していれば

いいのです。一言でいって200億にも達しようという金で、一体保育所は何十、何百ヶ所建てられるかといったことを反省してみただけで―いまや「待機児童」は数万、いや10万とも見なされている―、「天皇制」といったアナクロニズムな差別制度のもつ反動性―否、犯罪性―は、労働者、勤労者にとつて余り明らかです。

我々は、天皇制は、したがってまた天皇一家は、15年戦争や太平洋戦争において先頭に立って日本の労働者、勤労者を戦争に駆り立て、何百万、何千万の世界の、アジアの、日本の労働者、勤労者の無意味な死や、生活や人生の破壊や悲劇に責任を負う、許すべからざる「戦犯」の筆頭になつたのだから、1945年において断固として廃止され、一掃されるべきであつたと主張してきました。

そして今や再び、天皇一家は安倍政権などがさばるのに便乗し憲法で「国事行為」のみが許されるとされているのを無視し、象徴天皇の仕事だと勝手に「公的行爲」―一種の政治的行爲―を拡大するなど、15年戦争における犯罪的言動など忘れかたに出しゃばり、安倍政権や自民政治に奉仕し、支えています。

まさに破廉恥で、無反省な「一家」、一族です。我々が天皇制の即時無条件の廃止を呼びかけるのは全く正しく―綱領の7章5項参照―、労働者、勤労者の利益と一致しています。

つもりがないなら、「上皇」だとか「太上天皇」だとか未練たらしい地位にしがみつかないで閑居していれば

いいのです。一言でいって200億にも達しようという金で、一体保育所は何十、何百ヶ所建てられるかといったことを反省してみただけで―いまや「待機児童」は数万、いや10万とも見なされている―、「天皇制」といったアナクロニズムな差別制度のもつ反動性―否、犯罪性―は、労働者、勤労者にとつて余り明らかです。

我々は、天皇制は、したがってまた天皇一家は、15年戦争や太平洋戦争において先頭に立って日本の労働者、勤労者を戦争に駆り立て、何百万、何千万の世界の、アジアの、日本の労働者、勤労者の無意味な死や、生活や人生の破壊や悲劇に責任を負う、許すべからざる「戦犯」の筆頭になつたのだから、1945年において断固として廃止され、一掃されるべきであつたと主張してきました。

そして今や再び、天皇一家は安倍政権などがさばるのに便乗し憲法で「国事行為」のみが許されるとされているのを無視し、象徴天皇の仕事だと勝手に「公的行爲」―一種の政治的行爲―を拡大するなど、15年戦争における犯罪的言動など忘れかたに出しゃばり、安倍政権や自民政治に奉仕し、支えています。

まさに破廉恥で、無反省な「一家」、一族です。我々が天皇制の即時無条件の廃止を呼びかけるのは全く正しく―綱領の7章5項参照―、労働者、勤労者の利益と一致しています。

労働者党神奈川県事務所
横浜青木町5丁目30番地
〒238-0052 電話 F a c e o n e